



うむさの教育

第6号
令和4年7月20日(水)
発行者：校長 岡越 猛



3年生
道徳の時間
「どんな気持ち」



中学部
遠足
あけみおド
ーム



6年生
算数の時間
「おもさをくらべ
よう」



職業科
木工班



4年生
算数の時間
「たしざん」



幼稚部
水遊び



寄宿舎
レクリエーション



高等部
道徳の時間
「命の大切
さ」



高等部
学校バスの清掃



高等部
草刈りの様子



中学部「プール学習」

☆授業参観のお礼☆

6月7日～10日（高）、14日～17日（幼・小中）と久しぶりに授業参観を実施できました。感染対策により長時間の滞在や人数制限等、周知の期間が短かったにも関わらず多数の保護者に参観していただいたこと感謝いたします。

特に小学部新1年生の保護者においては、お子さんの初めての学校教育でどう見て良いのか戸惑いもあったかと。それでも、日々の成長を感じることが出来たと思います。コロナ禍ではありますが、今後も授業参観は継続していきたいと考えています。

☆保護者面談のお礼☆

保護者面談(6月27日～7月1日)は、1学期のお子さんの成長等を学級担任と保護者が確認する場です。また、2学期以降に継続する課題や新しい学びを確認する場でもあります。4月の学校だよりにより挿入しましたが、保護者と学校がベクトル(同じ方向に)を合わせることで、お子さんの成長(生活面・学習面)につながっていきます。

新しい学習や評価については、今後も研究を進めていくこととなりますので、変更調整が随時あります。担任等から授業参観や面談等を通して説明していくこととなりますことご理解下さい。

面談で説明がありましたように、小学部の「よいこのあゆみ」は内容充実と2学期の指導見直しのため9月配布予定

☆一学期のお礼☆

コロナの状況(学級閉鎖等)授業・行事・校外学習の実施高3生の現場実習、高2生の校内実習記録的な梅雨、その後の暑さ等々1学期も68日間の授業日数でしたが、保護者の協力に感謝いたします。

4月の創刊号で、本校の新しい教育活動についてお知らせしました。

まだまだ、授業改革は著に就いたばかりです。初見ではその変化が見えてこないと思います。しかし、本校の児童生徒に対する、各教科による多様で豊かな学びを通して将来の社会生活等で必要な「生きる力」の育成につながる授業の変容、生徒の変容が芽吹いてきています。

(通知表)よい子の歩みは、指導の3観点(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等)による各教科での評価となり従来とは異なっています。2学期以降も従来の授業形態から教科中心とし生活に必要な指導の在り方の模索が続きます、今後も保護者等の御協力をお願いします。

これから、長い夏休みを迎えます。現状でも4,000名を超すなどコロナ感染症の感染拡大に歯止めが効かない中、1学期に関しては、幼小学部の入学式が延期になり夏休みも短くなるなどの若干の影響はありましたが、保護者等の協力により、スムーズに学校運営が出来ましたこと感謝いたします。しかし、夏休み明け後に更なる感染拡大が予測されます。ご家庭での感染対策の継続をお願いします。

1年でも一番長い2学期には、修学旅行、現場実習、復帰50周年事業(美ら島おきなわ文化祭)への出演、特体連等々、様々な学校内外の行事、通常の授業(授業改革)があります。コロナ禍において実施できなかったPTA主催の「なごとく祭り」の実施等、なるべく通常の学校教育に戻し、感染症対策を取りながら保護者等も学校と密接に関わっていただける状況を整えていきたいと考えています。

☆県指定研究に伴う研修会の実施☆

7月19日(火)の校内研修会における早下校への対応ありがとうございました。

本校は新しい教育の在り方の研究を、県教育委員会より指定されており、「うむさの教育」を通して周知しているところです。研究の一環として、山形大学教職員大学院教授(三浦光哉氏)を招聘し『「教科等を合わせた指導」から「教科別の指導」への教育課程の転換』のテーマで、ご講演をいただきました。本校の取り組みが更に発展する内容に感謝するとともに、2学期に向けて夏休み期間中に、授業改善や個別の指導計画の見直し、指導の3観点による内容や目標・評価の準備等を進めて参ります。

★三浦先生からの指摘事項★

- ①TPOに応じた服装(各授業は制服等で)
- ②日課(校時)を重視した授業運営ができていない
- ③子どもの自己選択・自己決定(主体的活動)を重視
- ④小学部段階からのキャリア教育を充実→中学部の職業・家庭、高等部の職業につなげる
- ⑤作業学習→職業科への転換による活動班の見直し
- ⑥地域へ開かれた学校の在り方の検討→地域とどのように連携をするのか
- ⑦授業時間(45分、50分)をしっかりと行うこと→お便帳は必要?写真を撮り過ぎていないですか?等々があり、教職員一同、しっかりと指摘事項に取り組みたいと思います。

☆PTA進路講話☆

PTA主催の進路講話が7月14日(木)に、株式会社知的障害者支援センターかけはし(濱元、他1)を招いて実施されました。参加者された保護者等は熱心に聞き入っておりました。就労移行B型(かけはし、いしずえ)等の説明がありました。

各事業所では、卒業生の実態に沿った生活介護やより就労に近いタイプ等があり、本校も卒業を見据えて連携強化を図る機会となりました。